

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10 番 1 号
TEL：0897-32-0302 / FAX：0897-32-0311
e-mail：honbu@otedama.jp URL：http://www.otedama.jp

お手玉の魅力を新聞に連載

山口市の中村山信子さん

山口市の「むかしなつかしお手玉会」の中村信子代表が、山口新聞のコラム「東流西流」に 9 回、お手玉に関するエッセーを執筆しました。その 2 回目を紹介します。今回は、「第 13 回全国お手玉遊び神戸大会」を取り上げています。

「全国お手玉遊び大会神戸」

16 年前の夏、新聞を読んでいるとある記事に目が行った。「第 13 回全国お手玉遊び神戸大会、ありがとう、そして未来へ」。保育園に勤務していて子供たちにお手玉 3 個ゆりを見せていた。



「お手玉で全国大会があるんだ」とびっくりし、すぐ申し込んだ。

2004 年 9 月 19 日、会場に着くと全国から多くの参加者。感動だった。こんなにお手玉に燃えている人達がいるんだと。しかも段位の認定があることも知り、チャレンジした。初段から六段まであり、私は初段、二段を飛び越え三段を受けた。両手三個ゆりを 20 秒以上続け、日本のお手玉の会より認定証をいただいた。

「貴殿は伝統文化の継承者として当初の段位を認定します」とあった。継承する役目があるんだと感じた。受付で「山口県の方が参加していたら教えてください」と言うのと「あなただけです」と。2 千人参加の中、山口県は 1 人。私が伝えなくてはという思いの種が心にポトンと落ちた。

当時勤務していた保育の仲間、久美子先生に「お手玉会を立ち上げたいけどできるかな」と聞くと「先生だったらできますよ」の言葉に背を押された。言葉は生きている。園長先生にお願いした。「この園を拠点にお手玉を伝承したい」と。「やんなさい、応援する」。2 人の言葉で今がある。